

自由民主党政務調査会 文部科学部会「教師の養成・採用・研修・支援について」
提言とりまとめに向けた要望

団体名： 日本教職大学院協会

次の項目ごとに、貴団体の御要望・御意見等を記載ください。

1. 教師の養成段階(大学等における教員養成と免許制度等)について

○教職大学院における複数免許の取得

教師には、学校間の接続を見通す力や教科横断的な視点で学習内容を組み立てる力など、総合的な指導力を身に付けることが求められており、教職大学院の教育課程においても複数の校種や教科の教員免許等を取得できる仕組みをご検討いただきたい。

○教職大学院の教学特性を活かした新免許状についての検討

教師には、総合的な力を身に付けていることと同時に、得意分野や高い専門性をもった領域をもっていることが求められる。教職大学院で、学校マネジメント、生徒指導、ICT、国際教育など様々な領域での専門性を高めているが、現行の免許制度では、大学院レベルでの専門性の証明としては、「教科」の枠組みに基づく専修免許状しか発行できない。教師の多様な領域の専門性の証明を担保するものとして、また、多様な人材を学校現場に登用できるようにするためにも、教職大学院において、新しい発想での免許状を発行できる仕組みについてご検討いただきたい。

2. 教師の採用段階(教育委員会等における教員採用等)について

○教職大学院修了者の採用試験の免除

教育委員会が教職大学院における学びの成果を評価することにより、国レベルで、教職大学院修了者について教員採用試験を(一部・全部)免除する仕組みをご検討いただきたい。

3. 教師の研修段階(現職教員に対する研修、免許更新制等)について

○教職大学院を修了した現職教員の法定研修の免除

教職大学院を修了した現職教員について、国レベルで、中堅教諭等資質向上研修や教員免許状更新講習等の法定研修を免除する仕組みをつくっていただきたい。

○教職大学院を修了した新人教員の初任者研修の免除

教職大学院を修了した新人教員について、国レベルで、初任者研修を(一部・全部)免除する仕組みをつくっていただきたい。

4. 教師の支援、環境整備について

○現職教員の教職大学院への進学増加

教員の高度な学びの機会を確保するため、教職大学院への入学者拡充へ向けての国レベルの財源措置等の策を講じていただきたい。

○教職大学院修学へのインセンティブの制度化

教師の待遇改善(給特法の見直し等)や学校現場における業務の見直しと併せて、教師の資質・能力の高度化を推進するために、国レベルで、教職大学院修学への次のようなインセンティブを講じる仕組みを検討いただきたい。

- 管理職登用への教職大学院修了の必須化
- 現職教員の入学者への財政的支援、修了後の処遇の明確化
- 修了者の初任給の優遇